

大阪大学夏まつり

「キラッとパレット～夏を彩踊（いろど）れ～」を開催

7月4日（土）、箕面キャンパスで大阪大学夏まつりを開催しました。

今年のスローガンは「キラッとパレット～夏を彩踊（いろど）れ～」。

大阪外国語大学時代から続く夏の恒例イベントで、外国語学部らしい、各専攻の民族衣装に身を包んだ学生や日本語を学ぶ留学生も多く訪れ、国際色豊かなイベントです。

天気はあいにくの梅雨空となりましたが、卒業生や近隣の方、地域の子どもたちも多く参加し大いに賑わいました。



ガードナー財団の John Dirks 総裁が阪大を表敬訪問

6月16日（火）、カナダ・ガードナー財団の John Dirks 総裁が大阪大学を表敬し、平野俊夫総長と懇談しました。懇談には、2015年のガードナー国際賞受賞が決定した免疫学フロンティア研究センター（WPI-IFReC）の坂口志文特別教授（副拠点長）と、2011年に同賞を受賞した同センター拠点長の審良静男特別教授が同席し、今回の受賞や免疫学研究、阪大の研究力などについて話しました。



（左2人目から）坂口特別教授、平野総長、John Dirks 総裁、審良特別教授

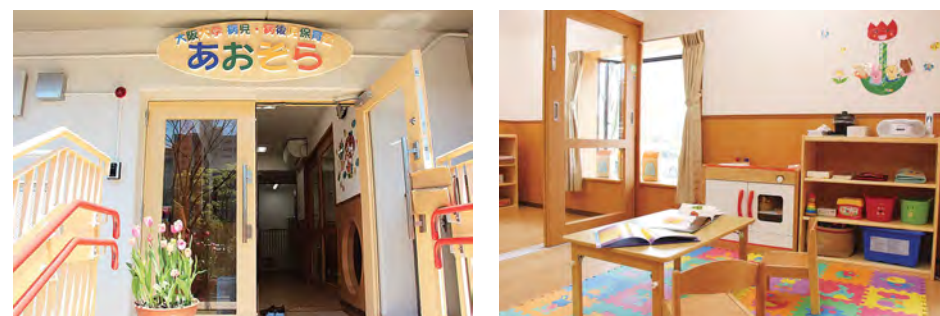
洪庵忌 ～適塾の夕べ～を開催

緒方洪庵の命日（旧暦文久3年6月10日）にあわせて適塾で行われる法要で、大阪大学の様々な分野の講義を適塾でできくことで、先人の学びに想いを馳せます。

今年は6月2日に亡くなられた5代当主緒方惟之さんを偲び、全員で黙祷を捧げた後、大竹文雄教授による「所得格差と格差感」と濱田博司教授による「体ができるしくみ：原理の探求から応用への道」の講義が行われました。



阪大内に3つの施設が新たにオープン



医学部附属病院につくられた病児・病後児保育室「あおぞら」



工学研究科のラ・シェーナがリニューアル



7月21日にオープンしたポプラ通り福利会館